

築地から佃、そして銀座へ

このところ築地は東京行きの「定番コース」となった。築地中央卸売市場の入口近くに、「場外市場は、移転しません 私たちは、ずーつと、築地で頑張ります」と大きく表示されていた。石原知事は築地市場をオリンピックのメディアセンター予定地とし、市場は汚染された豊洲工場跡地への移転を計画している。築地にはこれからも注目していきたい。



築地から月島・佃に向かうと、朝の連続ドラマ「瞳」のような下町風景、そして超高層マンションと隅田川の水辺空間が楽しめる。心地よい風が吹き抜ける川沿いには散歩する人が多かった。



佃から銀座に行くと、恒例の「歩行者天国」を歩きかう人で混雑していた。すでに夕方近かったが、道一杯に人の流れがたえなかった。犬と散歩している人も目につき、サングラスをかけた犬の前には、人垣ができていた。振り向いたところを一枚撮らしてもらった。なかなか愛嬌のある犬だ。それにしても悲惨きわまる「秋葉原事件」を考えると、歴史と伝統のある銀座の「歩行者天国」の今後が気にかかる。



(2008年6月17日 記)